

宇治田原町教育情報ネットワーク整備及び
教職員用端末等の更新業務仕様書

1. 事業名

宇治田原町教育情報ネットワーク整備及び教職員用端末等更新業務

2. 目的等

令和元年度に導入した教育情報ネットワーク(以下「教育 NW」という。)に係わる機器が令和 6 年度で保守期限を迎えるため、教育 NW の安定運用を目的に機器の更新を行い、本町が管理するシステムの信頼性と効率性を向上させることを目的とする。これにより、教職員の働き方改革や教育活動の質の向上に繋げる。

3. 事業概要

以下の内容について、総合的な提案を求め、一括して契約を行う。また、今回調達機器・ソフトウェア等に係る費用のすべてはリース会社との契約とし、審査終了後に本町が入札により決定するリース会社とシステム構築業者が物品売買契約等を締結し、本町およびリース会社の 2 者間で 5 年間の賃貸借契約を締結する。なお、単年度契約でリースに含むことができないライセンス料金や運用に係る費用は、賃貸借契約に含まない。

(1) 教職員用端末の更新

(2) 教職員用プリンタ等の更新

(3) 教育情報ネットワーク整備・運用保守

ア 機器の構成・管理ソフトは業者提案とし、現行の内容を必ずしも踏襲する必要はない。

イ 文部科学省の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」(以下、「ガイドライン」という。)に準じたアクセス制御型(いわゆるゼロトラスト環境)による教育情報ネットワークの整備を行う。

ウ 運用保守は納品完了後 5 年間システム障害・ネットワーク障害・全ての機器障害等の原因調査及び復旧作業を行う事。1 年目から別途 60 ヶ月の保守契約を終結し、月額で保守料を支払うものとする。

(4) 研修の実施

4. 業務期間

(1) 教育情報ネットワーク整備、教職員用端末、教職員用プリンタ等の更新

契約締結日から令和 7 年 9 月 30 日

(2) 教育情報ネットワーク機器、教職員用端末、教職員用プリンタ等の賃貸借

令和 7 年 10 月 1 日から令和 12 年 9 月 30 日まで

(3) 教育情報ネットワークのシステム保守

令和 7 年 10 月 1 日から令和 12 年 9 月 30 日まで

※詳細なスケジュールについては、別途協議の上決定する。

※システムの切替時期、並行稼働期間については、受注者決定後に協議を行うものとする。

5. 履行場所

- (1) 宇治田原町役場
- (2) 維孝館中学校、宇治田原小学校、田原小学校

※別紙1 拠点一覧を参照

6. 基本方針

- (1) ガイドラインの要件を十分に理解し、それらに準拠すること。
- (2) 導入後の使用者（職員）の運用方法（イメージ）を提案すること。また、運用は使用者（職員）の運用負担を可能な限り軽減すること。
- (3) ガイドラインに則した「強固なアクセス制御による対策を講じたシステム構成『アクセス制御型（いわゆるゼロトラスト環境）』」により構築することとし、7項に記載の要件を満たすこと。
※以下の費用は、今回費用（作業）から除外すること。
 - ・校務ファイルサーバ等の既存機器の撤去及び廃棄
- (4) 提案するシステムについて、スケジュール管理、課題管理等を行い、4で定める期間内に構築を完了してスムーズに運用に入れるように業務を遂行すること。

7. 業務内容

- (1) 教職員用端末、プリンタ等の調達
 - ・職員室と教室での使用及び校外を含む将来的なロケーションフリーでの業務を見据えた教職員用端末 91 台（教職員用 PC82 台＋予備機各校 3 台）
 - ・職員室で使用するカラーレーザープリンタ 3 台、モノクロレーザープリンタ 3 台以上
- (2) 要求定義
 - ・仕様書に基づき、受注者及び本町双方による協議を行い、システム更新設計の基礎となる要求定義をまとめること。
- (3) システム設計
 - ・仕様書及び要求定義に基づき、教育ネットワークのサーバ更新作業を行い、システム移行に関する更新設計を行うこと。
- (4) システム調達
 - ・仕様書及び要求定義に基づき、システムを構成する全ての環境及びハードウェア・ソフトウェアの調達を行うこと。
- (5) システム設定および構築
 - ・設計内容に基づき、システムを構成する全ての環境の整備、及びハードウェアの設定等を行うこと。
- (6) 試験作業
 - ・システム構築後にシステム単体、本町設備からの接続及び総合的な試験作業を行うこと。
- (7) 操作マニュアルの作成
 - ・システムを構成するハードウェア・ソフトウェアの操作マニュアルを作成する。マニュアルは、紙媒体で提出するとともに、修正可能な形式の電子データで提出すること。

(8) 操作研修会の実施

- ・ 更新端末及び新規導入システム等との接続、並びにその操作方法の研修用資料の作成及び操作研修会を行うこと。
- ・ 受注者を講師とした端末操作研修会を、管理者向け 3 回、全職員向け 3 回の計 6 回実施すること。
- ・ 必要となるパソコン及びネットワークは本町で用意する。

(9) プロジェクト（工程）管理

- ・ (1) ～ (8) を実施するにあたり、責任を持って工程等のプロジェクト管理を行うとともに定期的に状況報告及び、会議等を実施する。

8. 機能要件

(1) 教職員用 PC 端末の更新

- ・ 教職員が利用する端末 91 台（教職員用 PC82 台 + 予備機各校 3 台）とし、本町教育委員会及び運用・保守受付窓口にて監視、管理環境を整備すること。
- ・ アクセス制御型によるセキュリティ確保のために必要となる機能も提案すること。
- ・ 端末のログインは多要素認証を採用するなど、情報セキュリティ対策を十分に講じること。
- ・ 文章作成、表計算および、プレゼンテーションソフトを使用して校務用、授業用の資料などが作成できることとし、作成したファイルには教職員により閲覧権限を設定した上で暗号化を行い、ファイルサーバに保存できること。また、必要となるソフトウェアをインストールすること。
- ・ 現在使用中の「kyoto-be.ne.jp」のメールアカウントを継続利用できること。
- ・ Microsoft Teams が利用できるよう設定すること。
- ・ ウィルス対策を施すこととし、常に最新のパターンファイルを適用すること。
- ・ 万が一、未知のウィルス感染等があった場合は、ネットワークから遮断し、復旧に向けた対策が講じられるよう提案すること。
- ・ 端末・ソフトウェアのアップデート、各種セキュリティ設定の実行・管理を一元的に行うこととし、アップデートにおいては可能な限り現場の負担が発生しない運用を提案すること。
- ・ 端末の操作ログを取得し、不正利用時の証跡を残すことができること。
- ・ 使用者が簡単に操作できるようにユーザーマニュアルを作成し、研修を実施すること。
- ・ 職員室と教室での利用及び、将来的に校外を含むロケーションフリーでの業務を行えることとし、端末機器仕様は別紙 2 で示す仕様以上の機種を提案すること。

(2) プリンタ等の更新

- ・ 各校の職員室で使用するカラーレーザープリンタ 3 台、モノクロレーザープリンタ 3 台以上の更改を提案すること。
- ・ ネットワーク経由で機器の消耗品残量、印刷枚数、部品のメンテナンス情報の確認を行えること。
- ・ 機器が故障した場合、発注者の指示に対し、受注者は速やかに技術者を派遣し機器を正常な

状態に回復させなければならない。回復できない場合は、機器の交換で対応し、その費用は受注者の負担とする。

- ・ 機器仕様は、別紙 3 で示す仕様以上の機種を提案すること。

(3) 教育情報ネットワーク整備

①基盤・インフラ

- ・ 各校は児童生徒系ネットワーク、教職員系ネットワークに大別される。児童生徒系ネットワークと教職員系ネットワークはセキュリティ上、論理的又は物理的に分離されたネットワークとして構築している。今回は、校務系ネットワークのシステムサーバの更新を行うこと。
- ・ サーバは、パブリッククラウドサービス利用を前提とし、ガイドラインに則した設計、構築、運用を行うこととし、本町役場にサーバを設置しない構成とすること。
- ・ 既存のサーバからのデータ移行も本調達で実施することとし、具体的な移行方法とスケジュールを提案すること。なお、既存事業者側で発生する移行作業も提案費用に含めることとする。
- ・ 各学校（教育委員会含む）とサーバとの通信方法について、業務に必要な帯域とセキュリティを確保した上で提案すること。なお、通信会社との契約は、本町が別途調達を行う。
- ・ 教職員のインターネット利用時に、安全ではないサイトへのアクセスを制限し、ダウンロードしたファイルや Web ページからマルウェア等の感染リスクに対処すること。また、アクセスログを取得・保存できる機能を有すること。

②インターネット接続

- ・ 現在利用中の校務ネットワークと同等以上のセキュリティを確保した上で、将来的にロケーションフリーで利用できるネットワークの提案を行うこと。
- ・ 提案するシステムのネットワーク構成、必要となる機器、回線、プロバイダの提案を行うこと。
- ・ 教職員の学期末の成績処理時にも十分な WAN 側のスループットが確保できるように設計し提案すること。
- ・ セキュリティ確保方法を具体的に提案し、必要となる機器、ソフトウェアを提案すること。
- ・ 既設ネットワークからの具体的な移行方法とスケジュールを提案すること。なお、本町は現状別紙 5 のとおり、庁内イントラネットで庁内サーバにアクセスし、インターネットには庁内に設置したインターネット UTM を経由してインターネットに接続するネットワーク構成となっている。
- ・ 本提案で採択されたネットワークを構成する回線およびプロバイダは、別途本町が通信会社と契約するが、必要となる費用は明示すること。
- ・ 現在の NW 構成及び更改範囲は別紙 4 を参考にすること。

③認証システム

- ・ 教職員端末の要求要件を満たす認証機能を提供すること。

- ・ リソースにアクセスする条件をユーザーやグループごとに設定できること。
- ・ 将来的にシングルサインオン機能を利用することを考慮すること。

④ファイルサーバ

- ・ 本町が指定する権限ごとにアクセスが制限されたファイルサーバを提案・構築すること。
- ・ アクセス権限は認証システムと連携すること。
- ・ ファイルサーバ（SharePoint、OneDrive）に保存されているファイルの暗号化方法、および外部への持ち出し時に復号化する方法を明示すること。
- ・ 既存ファイルサーバからのデータ移行方法を具体的に提案すること。なお、既存ファイルサーバ1台、NAS3台のデータを合わせて約5TB利用している。

⑤ 校務系ネットワーク用センター設備

- ・ 校務系ネットワーク用センター設備として町役場電算室内に、校務文書サーバを設置している。また、全セグメントに供用するサーバにて、Windows Update、コンピュータ教室用コンテンツ等の管理を実施しているが、供用する機能のうち引き続き必要とする機能につき、移行先の提案・構築・移行を行うこと。また残置機器、提案する機器について、電算室内での接続・運用方法を具体的に提案すること。

なお、現在利用中の機器及びサーバは下記のとおり。

- ・ インターネット UTM（継続利用予定）
- ・ 京都みらいネット接続 NAT ルータ（機器廃止予定）
- ・ 校務サーバセグメント用ルータ（校務文書サーバとともに廃止予定）
- ・ PROXY サーバ（全セグメント共用サーバ・廃止予定）
- ・ 校務文書サーバ（校務専用サーバ・機器廃止予定）およびバックアップ NAS
 - 校務用 AD ドメインコントローラー機能（③認証システムに移行）
 - 校務ファイルサーバ機能／学校間共用データ（④ファイルサーバに移行）
 - 資産管理・ログ収集サーバ機能（代替機能を提案すること）
- ・ WSUS サーバ（全セグメント共用サーバ・機器廃止予定）およびバックアップ NAS
 - WSUS サーバ機能（代替機能を提案すること）、
 - 校務系用ウイルス対策サーバ（代替機能を提案すること）
- ・ 学習系コンテンツサーバ（全セグメント共用サーバ・廃止予定）
- ・ 電算室内機器のうち、ルータの廃止に伴うネットワークポートの減少に対応する HUB を補充すること。
- ・ 教職員系ネットワークは、各校の学習系ネットワーク（コンピュータ教室およびギガスクール用端末）、町立図書館ネットワーク、学校および一部保育園の Jアラート用ネットワークと連携している。これらへの連携の維持および、作業時の影響について最大限留意すること。
- ・ 既存の機器は電算室内の既存 19 インチラック内 2 ヶ所に設置している

⑥ 校務系ネットワーク用校内設備

- ・ 町内小中学校の校務系ネットワークにて更新対象となる機器の更新・移行を行うこと。この際に連携する各ネットワークとの連携維持と、作業時の影響について最大限留意すること。なお、更新・移行対象の機器は下記のとおり。
- ・ 学校ルータ（更新または校内 L3 スイッチへの統合）
- ・ 学校 L3 スイッチ（機器更新）
- ・ 職員室ファイル共有 NAS（④ファイルサーバに移行）

また、下記について構築・設置を実施すること。

- ・ 職員室校務用 Wi-Fi
学校内で残置される主要機器は下記の通り。これらの継続使用に影響ないように留意すること。そのために既存機器の変更を必要とする場合はその旨明記し、決定後は速やかに本町と協議を行うこと。
- ・ 校内ネットワーク用フロアスイッチ（L2 スイッチ 複数台）
- ・ コンピュータ室機器一式（サーバ・クライアント PC・プリンタ等）
- ・ ギガスクール用アクセスポイント・PoE 機器（複数台）
- ・ ギガスクール用端末
- ・ ネットワーク機能付き電子黒板
- ・ 職員室用出退勤システム
- ・ 図書室用図書システム

（４）運用・保守・サポート

① 基本方針

- ・ 保守・運用における体制を明確に提示すること。
- ・ 保守・運用・サポート業務の受付窓口は一本化すること。
- ・ クラウドで利用する機器やシステムについては、５年間継続して利用できるように保守サポートを提供すること。

② 故障・障害

- ・ 適切な問い合わせ窓口を提示し、迅速に復旧対応を行うこと。
- ・ 受付は、土日祝祭日を除く平日 9:00 から 17:00 までとし、問い合わせ対応に対応すること。
- ・ 上記内容における詳細な契約内容については、別途教育委員会と協議・決定することとする。

③ 運用・操作方法等

- ・ 適切な問い合わせ窓口を提示し、迅速に対応できること。
- ・ 受付は、土日祝祭日を除く平日 9:00 から 17:00 までとし、問い合わせ対応に対応すること。
- ・ 電話・メールの他、必要に応じて現地訪問での対応も行うこと。
- ・ 上記内容における詳細な契約内容については、別途教育委員会と協議・決定することとする。

④ ハードウェアの運用・保守

- ・ 各ハードウェアのメーカーサポートは、構築時に 5 年分を一括購入すること。サポート内容は、翌営業日以降の引取対応とし、その間は予備機を設定し充当するものとする。
L2 スイッチはセンドバック保守として予備機を準備すること。
- ・ 別途出張費、修理費用を要求することなく、オンサイト保守を実施すること。
- ・ ハードウェア障害が発生した場合、障害の調査・復旧を行い、必要に応じてシステムの再インストールを行うこと。

⑤ ソフトウェア運用・保守

- ・ 各種ソフトウェアの利用に必要なライセンスは構築時に原則 5 年分一括購入とすること。ただし、単年度契約とするライセンス(MS365 等)は、5 年分の費用を明示の上、将来的な価格変動については都度本町と協議の上、決定する。
- ・ 障害の調査及び復旧を行い、必要に応じてシステムの再インストールを行うこと。
- ・ 運用及び操作方法に関する問い合わせに対応すること。
- ・ バージョンアップ及びリビジョンアップに関する情報を適宜提供し、本町と協議の上バージョンアップや日常の ID 管理等や年次更新等に対応すること。
- ・ 端末ログ管理機能を有すること。

9. データ移行

- ・ 現行システムからデータ移行すること。
- ・ 次回更新時（令和 12 年度予定）のデータ抽出やデータ移行の方法について考慮し、次回更新時にデータ移行で問題が発生しないようにすること。
- ・ データ移行の既存事業者との調整・発生する費用負担は受注者が行うこととし、具体的な移行方法を提案書に明記すること。

10. 既存システムの設定変更

- ・ 既存システムの設定変更も本調達に含むこととし、既存システムと連携が必要な場合は、必要に応じて設定を行い、新システムにて利用可能な状態にすること。

11. 残置・連携するネットワークとの関係

- ・ 校内・町役場庁舎に残置される、ギガスクール系ネットワーク機器の既存保守業者、連携する町立図書館ネットワーク、学校および一部保育園の Jアラート用ネットワークの既存保守業者と連携すること。
- ・ 電算室内使用機器等の必要に応じては、町総務課の指示を受けること。
- ・ 既存業者で必要な設定変更等に関する費用についても提案に含めること。

12. 納品物

- ・ 受注者は納品時に以下の図書を提出すること。ただし、具体的な内容については教育委員会と協

議の上、作成すること。

- ・ なお、図書の提出に当たっては、紙媒体（A4 版）をファイリングしたもの及び電子データの両方を教育委員会へ提出すること。
 - ① 構築体制図
 - ② 基本設計書
 - ③ 詳細設計書（パラメータシート）
 - ④ 移行計画書
 - ⑤ 試験計画書
 - ⑥ 試験結果報告書
 - ⑦ 障害時対応手順書
 - ⑧ 操作マニュアル

13. 著作権等の取り扱い

- （１）発注者は、対象システム構築により受注者から発注者に納入された納品物につき、自らの業務処理に対象システムを用いるために必要な範囲で、自ら著作権法に基づく利用（著作権法に基づく複製、翻案等を行うことをいい、以下同じ）を行うことができる。
- （２）成果物の著作権は、著作権法に従い受注者に帰属するものとする。ただし、成果物に、発注者の著作物が含まれる場合、当該著作物（当該著作物を改変（コンバージョンを含む）したものを含む）の著作権は、従前の著作権者に帰属する。
- （３）受注者は、発注者に著作権法に基づく利用が許諾された成果物に関し、著作者人格権を行使しない。
- （４）成果物以外に受注者が対象システム構築の過程で発注者に提供した資料、プログラム等（以下「受注者提供資料」という）に関する著作権は、受注者に保留されるものとするが、発注者は、当該受注者提供資料及び対象システムを自らの業務処理に用いるために必要な範囲で使用できる。
- （５）本契約に基づき開発されたアイディア、ノウハウ、コンセプト等については、発注者及び受注者はそれぞれ秘密保持義務の負担及び対価の支払いをすることなく自由に使用できる。
- （６）以上の権利又は著作権法に基づく利用の許諾等の対価は、本契約記載の対価に含まれており、当該許諾等に伴って、本契約記載の対価とは別の費用が発注者に発生することはない。

14. 責任範囲

- （１）本事業に係る責任範囲は、端末の動作確認、安定稼働、システム全体の円滑運用までの支援を行うものとする。
- （２）機器の据え付け設置調整作業は本事業に含まれるものとする。

15. 留意事項

- （１）学校における作業は、夏休み期間(令和 7 年 7 月 19 日から 8 月 26 日)に行うこととする。
- （２）業務の一部を第三者に委託もしくは委託に準じた作業を依頼（以下「再委託」という。）する場合

合において、必要に応じて、当該第三者の技術者（作業者）を定め書面（任意）を、提出すること。

- （３）本町へ搬入する製品の梱包材等は簡易にするとともに、持ち帰ること。
- （４）個人情報の保護に関する法律を遵守すること。
- （５）業務を実施するにあたり、本仕様に疑義が生じた場合は、協議の上決定する。

別紙 1：拠点一覧

No	拠点名	住所
1	宇治田原町教育員会事務局	京都府綴喜郡宇治田原町大字立川小字坂口 18-1
2	維孝館中学校	京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字沼尻 4
3	宇治田原小学校	京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字丸山 36
4	田原小学校	京都府綴喜郡宇治田原町岩山小字丸山 36

別紙 2：教職員用 PC 端末の機器仕様

調達する機器等の仕様は、以下に掲げる仕様性能以上を有するものとする。また納入機器はすべて統一すること。

インストール OS	Windows 11 Pro 64 ビット (24H2)
CPU	Intel 社製 IntelCore i5
プロセッサテクノロジー	第 12 世代以上、P コア：最大周波数 4.60GHz、E コア：最大周波数 3.40GHz 以上
メインメモリ(標準)	16GB 以上
ストレージ	256GB SSD(PCIe、NVMe 対応)以上
グラフィックコントローラ	インテル Iris Xe グラフィックス (CPU に内蔵)
ディスプレイ	あり スタンダード 13.3 型 FHD 広視野角 TFT カラー LED 液晶 (ノングレア) (省電力 LED バックライト) 表示色素は 1,677 万色以上
解像度	横 1920 ドット以上、縦 1080 ドット以上
有線 LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (自動認識、Wake-up on LAN 対応)
無線 LAN	Wi-Fi 6E (IEEE802.11ax) (2.4Gbps) 対応 + IEEE802.11ac/11a/11b/11g/11n 準拠 (WPA/WPA2/WPA3 対応、AES 対応、TKIP 対応)
Bluetooth	Bluetooth ワイヤレステクノロジー Ver5 準拠
インターフェース	LAN ポート (RJ45) 内蔵 (1000BASE-T 以上、1 個) ポート部分が稼働しない固定式とすること 内蔵無線 LAN (IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax) USB3.2 TYPE-A ポート (2 個以上) Thunderbolt 4 (USB TYPE-C) ポート (2 個以上) HDMI ポート (1 個以上) マイク入力/ヘッドフォン出力 (1 個以上)
キーボード	あり 86 キー (JIS 配列準拠)、キーピッチ：19mm、キーストローク：1.5mm
スピーカー	ステレオスピーカー
Web カメラ	あり 有効画素数 約 92 万画素 (デュアルマイク付)
ハードウェアセキュリティ	顔認識センサー、TPM (TCG Ver2.0 準拠)、BIOS パスワード、HD D パスワード、ケンジントンロック・スロット
本体重量	約 1.0kg 以下
駆動時間	約 7.0 時間 (動画再生時) / 約 10.5 時間 (アイドル時) 以上 (JEITA バッテリ動作時間測定法 Ver3.0)、約 14.0 時間 (JEITA バッテリ動作時間測定法 Ver2.0)
マウス	USB 光学式マウス
保守パック	5 年引取修理

別紙 3-1：モノクロレーザープリンタ仕様

機能	仕様
プリント機能	レーザー方式であること
給紙方式	用紙カセット 2 段以上、手差し給紙を有していること
プリントサイズ	ハガキ～A3 に対応していること
自動両面印刷	標準搭載していること
プリント解像度 (書き込み)	標準：600×600 dpi、高精細：1,200×1,200 dpi
インターフェース	Ethernet 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T、USB3.0
対応 O S	Windows 11 (64 ビット) Windows 10 (32 ビット) Windows 10 (64 ビット) Windows Server 2022 (64 ビット) Windows Server 2019 (64 ビット) Windows Server 2016 (64 ビット) Windows Server 2012 R2 (64 ビット) Windows Server 2012 (64 ビット)
その他機能	

別紙 3-2 : カラーレーザープリンタ仕様

機能	仕様
プリント機能	レーザー方式であること
給紙方式	用紙カセット 3 段以上、手差し給紙を有していること
プリントサイズ	ハガキ～A3 に対応していること
自動両面印刷	標準搭載していること
プリント解像度 (書き込み)	標準 : 1,200×2,400 dpi、高画質 : 1,200×2,400 dpi、高精細 : 1,200×1,200 dpi
インターフェース	Ethernet 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T、USB3.0
対応 OS	Windows 11 (64 ビット) Windows 10 (32 ビット) Windows 10 (64 ビット) Windows Server 2022 (64 ビット) Windows Server 2019 (64 ビット) Windows Server 2016 (64 ビット) Windows Server 2012 R2 (64 ビット) Windows Server 2012 (64 ビット)
その他機能	

別紙 4：現在の NW 構成及び更改範囲

宇治田原町 学校ネットワーク上現行サーバー一覧

電算室共通サーバセグメント				
WSUSサーバ/校務系ウィルス対策ソフトサーバ	192.168.5.20	オンプレミス	Windows Server 2016 Std	
WSUSサーババックアップNAS	192.168.5.21	Linux NAS		
電算室校務サーバセグメント				
校務ADサーバ/校務ファイルサーバ/セキュリティサーバ	192.168.6.12	オンプレミス	Windows Server 2016 Std	
校務ADサーババックアップNAS	192.168.6.11	Linux NAS		
維孝館中学校校務セグメント				
学校校務ファイル共有NAS	192.168.120.10	Linux NAS		
維孝館中学校学習セグメント				
宇治田原小学校校務セグメント				
学校校務ファイル共有NAS	192.168.110.10	Linux NAS		
宇治田原小学校PC室学習セグメント				
田原小学校校務セグメント				
学校校務ファイル共有NAS	192.168.111.10	Linux NAS		
田原小学校PC室学習セグメント				
文化センター・町立図書館				

宇治田原町 学校ネットワーク上 主要ネットワーク機器一覧

宇治田原町役場電算室				
校務サーバセグメントルータ	192.168.5.249/24	YAMAHA RTX1210		
	192.168.6.254/24			
サーバラック用L2スイッチ（共通・校務VLAN）	192.168.5.240/24	D-LINK DGS-1100-16		
維孝館中学校				
維孝館中学校 学校ルータ	192.168.5.253/24	YAMAHA RTX1210		
	192.168.20.254/22			
維孝館中学校 L3スイッチ	192.168.20.253/22	D-LINK DSG-3420-28TC		
	192.168.120.254/24			
宇治田原小学校				
宇治田原小学校 学校ルータ	192.168.5.252/24	YAMAHA RTX1210		
	192.168.10.254/22			
宇治田原小学校 L3スイッチ	192.168.10.253/24	D-LINK DSG-3420-28TC	フロアスイッチとタグVLAN構成	
	192.168.203.254/22			
	192.168.110.254/24			
田原小学校				
田原小学校 学校ルータ	192.168.5.251/24	YAMAHA RTX1210		
	192.168.11.254/22			
田原小学校 L3スイッチ	192.168.11.253/24	D-LINK DSG-3420-28TC	フロアスイッチとタグVLAN構成	
	192.168.211.254/22			
	192.168.111.254/24			
文化センター・町立図書館				

別紙 5：現行教育系システム構成図

宇治田原町 学校ネットワーク現行構成図

